日本共産党市会速報

NO.100号

2008年10月10日
発行　日本共産党摂津市会議員団
☎06(6383)1111
072(638)0007
内線(3344~3346)
メール　info@settsu.jcp-web.net

全国一斉学力調査

結果公表を決定（摂津市教委）

「序列化と過度な競争を招く」と非公表方針

橋下知事、府教委の公表要請を受けて一転

平均正答率を含めて公表方針

9月17日に開催された、摂津市教育委員会第9回定例会議において、今年4月、全国の小学6年生と中学3年生を対象に実施した「全国一斉学力調査」の結果を平均正答率を含めて公表する方針が決められました。

これまで市教委は結果公表について、「序列化や過度の競争につながらないよう配慮する」と、数字の公表は行ってきませんでした。

ところが、橋下府知事が府教委に対し市町村別の結果公表を強く求めたことから、府教委、市教委ともに、一転、方針転換をいとも簡単に決めてしまったのです。

日本共産党議員団は、市教委事務局に対し、これまでの非公表方針をなぜ転換したのか、公表することで生じる諸問題をどう考えるのか、など経過説明と、方針転換の理由を質すとともに、子どもを苦しめ教育をゆがめる「全国一斉学力調査」への不参加と結果非公表を求めました。

そもそも、学力問題は、橋下府知事のように教育行政、学校、教職員に責任転嫁してすむような単純な問題ではありません。今回の結果からも、少人数学級などの教育条件格差や生活条件の格差が「学力格差」を引き起こしています。

大阪府は、大幅削減した教育予算の拡充や子育て支援で子どもを支える生活基盤を充実させるべきです。

日本共産党議員団は、教育委員改選が行われる第3回定例市議会で、この問題を厳しく取り上げる予定です。

第3回定例市議会

10月22日(水)～

11月7日(金)

吹田操車場跡地開発

10月22日から開催予定の第3回定例会に、5万4千平方メートルの用地を14億円（1平方メートル当たり約2万5930円）で購入する議案が提出の予定。

先の市長選挙でも、多くの市民のみなさんから批判が多く寄せられましたが、こうした自治体が土地を買収し「呼び込み型方式での開発」は各地で失敗しており、跡地は、市民が憩える遺跡・森林・防災公園として活用せよとの声を引きつづきあげましょう。

南千里丘開発の動き

◆9月27日に、新駅（熊谷組が工事を受注）の説明会が北側住宅のみなさんへ行われた。地元住民から改善を求めていた問題、「坪井踏切の安全対策」「新駅の地下道を通行させよとの問題」「新駅の袖壁と住宅の間隔が2.5㍍しかない」「騒音、プライバシーを守る対策」等々、その回答、対策は不十分なまま、次回の10月13日予定の説明会で工事に着工しようとの動き。

◆議会に（仮）コミュニティプラザの基本設計が示されました。これから地元自治会へ説明に入る予定。ーー学生マンションは50戸の計画（当初は300戸）

◆A街区とB街区のマンション計画部分は、ダイヘンから土地を購入したジェイ・エス・ビーから三井不動産関連会社へ売却、マンション建設は熊谷組が行うとの話。

新しい6人の日本共産党議員団

議員団長　野口　ひろし
☎072(638)0807
総務常任委員、議会だより編集委員

議員団幹事長　山本　靖一
☎06(6349)3397
建設常任委員長

川口　純子
☎06(6340)8741
文教常任委員、議会運営委員会副委員長、駅前等再開発特別委員会、議会活動等検討委員会

安藤　かおる
☎072(653)0715
民生常任委員長、議会運営委員、議会運営委員、都市計画審議会委員

山崎　雅数
☎06(6381)7165
民生常任委員、議会だより編集委員

ひろ　豊
☎06(6381)6301
総務常任委員